

旧東這田屋台水引幕
(東這田奉賛会所蔵)

タイコと三木

会期

令和2年4月25日[土]~6月21日[日]



旧石野町屋台高欄掛
(石野町祭り保存会所蔵)

企画展特別講演会

「祭りとタイコ2」

令和2年5月24日(日) 13:30~14:30

講師：横山 隆史氏(祭り屋台研究家)

※講演会終了後、横山氏による展示解説が行われます。

三木市立 みき歴史資料館

〒673-0432 兵庫県三木市上の丸町4番5号

TEL.0794-82-5060

アクセス：神戸電鉄粟生線三木上の丸駅 徒歩5分

入館
無料

開館時間 午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 4月27日(月)、30日(木)、5月7日(木)、11日(月)、18日(月)、
25日(月)、6月1日(月)、8日(月)、15日(月)



タイコと三木

会期：令和2年4月25日[土]～6月21日[日]

播州三木では5月は春祭り、10月は秋祭りが行われます。春秋の時期、各地域で祭り太鼓の音が力強く響きわたり、威勢の良いかけ声とともに高々と差し上げられる屋台の勇壮な姿に、人々は祭りの醍醐味を味わうことでしょう。

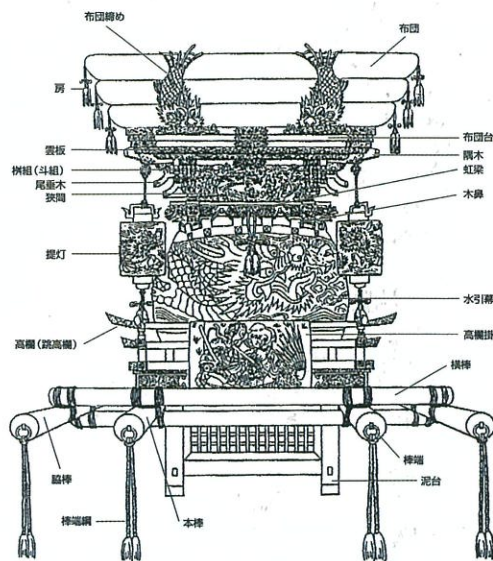
三木の祭りを彩る屋台は“タイコ”とも呼ばれ、大工、刺繍、木彫り、鋳金具といった職人の技が見える華やかなものです。一定の時期が来れば、修理され、新しいものに更新されながら使用され続け、今に伝わっています。その営為のなかで伝えられてきた屋台やその衣装は、工芸品としての価値のみならず、地域の祭礼をめぐる民俗資料としての価値、歴史資料としての価値があります。

本展では、春季・秋季例大祭に奉納される各地域の屋台について、三木市に寄贈・寄託された水引幕や高欄掛といった屋台資料とともに、古文書といった歴史資料などを通じて、三木の祭り屋台をめぐる様相をご紹介します。



旧与呂木屋台高欄掛
(堀光美術館所蔵)

屋台の各部名称の解説



出典：三木市立堀光美術館平成12年度企画展
「三木の屋台水引幕と写真展」チラシより

屋台構造



旧宿原屋台水引幕
(宿原屋台保存会所蔵)



旧滑原町屋台狭間彫刻
(堀光美術館所蔵)

企画展関連イベント

企画展特別講演会「祭りとタイコ2」

日時：令和2年5月24日(日)13:30～14:30

講師：横山 隆史 氏(祭り屋台研究家)

※講演会終了後、横山氏による展示解説が行われます。

会場：みき歴史資料館 3階 講座室

定員：先着80名(無料、申込不要)